

日本NGO連携無償資金協力
「ドンナイ省、ラムドン省小学校のインクルージョン教育研修システムの構築事業」署名式

2014年2月26日

2014年2月26日、日本NGO連携無償資金協力「ドンナイ省、ラムドン省小学校のインクルージョン教育研修システムの構築事業」の署名式が、在ホーチミン日本国総領事館にて執り行われました。

案件概要は以下の通り。

1. 案件名：「ドンナイ省、ラムドン省小学校のインクルージョン教育研修システムの構築事業」
2. 供与金額： 101,384米ドル
3. 被供与団体： 特定非営利活動法人アジア・レインボー(NPO Asia Rainbow)
4. プロジェクトサイト： ドンナイ省, ラムドン省
5. 内容： ドンナイ省及びラムドン省の小学校において、教員に対する研修等を実施することにより、障害を抱えた児童を普通学級で学ばせるインクルージョン教育を推進し、児童に対する適切な教育機会の提供を目的とするもの。

被供与団体である特定非営利活動法人アジア・レインボーは、これまでドンナイ省及びラムドン省を中心とした知的障害・視覚障害・聴覚障害等を抱える児童が普通学級で教育を受けられるインクルージョン教育システムの構築事業を展開してきました。

特定非営利活動法人アジア・レインボーの馬場裕美子理事長から、在ホーチミン日本国総領事館・日田春光総領事に対し、本案件について説明があった後、「今回の支援金により、より多くの教師にインクルージョン教育の研修を受けてもらうことで、より多くの障害を抱える子供達が障害を持たない子供達と同じように学校に通えるように、これからも頑張ります。」と、案件に対する強い思いを述べられました。それに対し、日田総領事は「効果が出ることを期待しております。これからも頑張ってください。」と激励の言葉を送りました。



契約書に署名を行う馬場理事長と日田総領事



握手を交わす馬場理事長と日田総領事